

松江

消費税減税へ力込める

福住氏、尾村県議らが街頭宣伝

日本共産党の福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙



区予定候補は8、9の両日、松江市内で各種団体の訪問と街頭宣伝を行いました。

福住氏は8日、尾村利成、大国陽介の両県議らと一緒に、JAしまね、県信用保証協会、宍道湖漁協をはじめ、商工団体、消費者団体、介護事業所などを訪問。懇談では、「ロシアのウクライナ侵略は許せない。核兵器の使用はあってはならない」「コロナ感染防止対策を強力にすすめてほしい」

「景気回復のため消費税減税を実現してほしい」などの声が寄せられました。

9日には、県庁前ロータリーで街頭宣伝。ロシアの国連憲章や国際人道法に背く蛮行を厳しく糾弾するとともに、自民党や維新の会の「核共有」の主張や改憲の動きを批判し、「戦争する国づくりは許さない」と強調。コロナ禍から国民の命を守り、最低賃金の引き上げ、医療や社会保障の充実、消費税の減税、気候危機打開など「やさしく強い経済」をつくるため全力をあげると力を込めました。

採算のみのJR西判断は許し難い

3月、JRのダイヤ改正がありました。いま再び中国地方でJR西日本による「不採算路線は廃止に」という動きが強

まっています。「輸送密度2千人以下」との「採算ライン」を引き、その路線や区間を名指し。中国地方の在来線全体の4割がその対象とされています。

思い起こせば、2018年4月に廃線となったJR三江線。現職時代、地域の宝を残せと願う沿線住民の皆さんの思いとともに国会で取り上げました。

当時、実際に三江線に乗車し、車内で利用者の皆さんから話を聞きました。通勤で利用する60代女性は「今は片道240円。町営バスだと同じ距離で700円。無くなつては困る」と話します。80代の女性2人組

大平よしのぶ 前衆議院議員

アツく やさしく

た。(写真)

オンライン授業で友達つくりにくい

出雲市内で4回目の食料支援

日本民主青年同盟島根県委員会は16日、出雲



橘ふみ両松江市議が一緒に訴えました。

市内で4回目の食料支援活動「ハッピーフード・プロジェクト」に取り組みました。県内では10回目です。

当日は、約60人の学生が来場し、食料品や日用品などを持ち帰りました。(写真)

SNSを見て来たという大学3年の男子学生(23)は「ロシアのウクライナ侵略のニュースをテレビで見た。自分た

ウクライナ侵略は国際法無視の蛮行

沖繩連帯の会 小泉親司 党中央委員会 基地対策責任者 が講演

「沖繩と連帯する島根の会」(高野孝治代表)は16日、松江市内で講演と総会を開催し、約70人が参加しました。(写真)

講演では、日本共産党中央委員会の小泉親司基地対策責任者が「ウクライナ危機・敵基地攻撃と憲法9条」と題して話しました。

小泉氏は「ロシアのウクライナ侵略は国連憲章、国際人道法などあらゆる国際



ちが経験したことのない難しい問題だが、戦争はいけないと思う」と話しました。

チラシを見て会場を訪れた新入生の女子学生(18)は「授業がオンラインのみで友達がつくりにくい。一人暮らしも始めたばかりなので、生活面でも不安がある」と話していました。

当日はアンケートも実施し、「食料支援会場に向かう中で初めて会った同級生と知り合いになれた」「学費の事を考えると早くバイトをはじめたい」などの声が寄せられました。

大学人と日本共産党のつどい オンライン開催

4月29日(金・祝) 13:30~16:00

講演 新しい日本をどう切り拓くか
日本共産党創立100年の視座から考える(仮題)
(日本共産党委員長 志位和夫)

* YouTube配信。申し込み不要。参加費無料。
<https://youtu.be/qrKWZL8bjok>

参加した女性は「ウクライナ侵略によって、私の周りでも日本は大丈夫か、沖繩の南西諸島が戦争に巻き込まれないかなど、声が上がっている。戦争は絶対ダメの声を大きくしていきたい」と話していました。講演後、定期総会が開催され、「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」が採択されました。

高齢者補聴器購入費助成へ 益田市は今年4月から補聴器購入への費用助成として、1人1台限りで2万5千円を補助(所得制限あり)します。年金者組合石西支部が市議会に対し、国に高齢者補聴器購入費助成制度の実現を求める請願書を提出していましたが、市議会では否決。この間、一般質問でも取り上げてきた日本共産党の安達美津子市議は「市の担当職員は『医師から助成制度が必要という声を聞いている』と話していた。精度の内容は十分とは言えないが、画期的な一歩。周知を図り、多くの方が利用できるようにすることと同時に、制度の改善を求める運動が必要」と語っています。